

20

1997.7

LET'S PLAY

Indiaca

Japan Indiaca Association

● (社)日本インディアカ協会

社団法人日本インディアカ協会

平成9年度事業計画

平成7年6月に文部省より社団法人の許可をいただき、念願であった公益法人の仲間入りを果たして2年が経過しようとしている。

この間、組織（県協会）づくり、育成強化に力を注ぐとともに、各種大会の充実、会員の拡大に努めてきた。その結果、高知県・大分県・岡山県等がまもなく設立され、日本協会の正会員として位置づくことになっている。

また、現在の会員16,000名（審判員11,000名を含む）を50,000名に拡大する計画に着手しようとしている。

一方、国際交流も年々活発になりドイツと日本を中心として国際的な組織づくり、国際ルールの制定も夢ではなくなってきたり、ドイツを中心として具体的な話し合いを今年度から始めたい。

特に今年度は、役員・専門委員等の改選期にあたっており、優れた人材を得て大きな発展を期待したい年度でもある。また、事務局体制についても充実を図り、会員・審判員登録の迅速化を進めなければならない。

【競技会の開催】

〔各種全国大会〕

全国の個人会員、公認審判員を対象にして、日頃の練習の成果を発揮する機会としてまた、会員相互の親睦交流を図る機会として毎年開催されている。

あわせて競技規則の共通理解や技術伝達が行われる場として重要な行割を果たしている。

・第4回'97ジャパンフレンドシップ

128チーム（768名）（ドイツ2チーム）

インディアカリーグマッチ '97.6.29 東京体育館

1994年に第1回大会が開催された、比較的新しい全国大会で、当分の間開催会場を「東京体育館」に定めている。特殊な大会形成を採用しているユニークな大会でもある。

第1回大会から引続いて「笹川スポーツ財団」の助成を受けて開催されている。

・第10回'97オールジャパン 96チーム（576名）
レディースインディアカ大会

'97.10.12. 大阪府立体育会館

香川県の多度津町で第1回大会が開催されて、今年が10回目の記念すべき大会である。第4回が茨城県土浦市で開催された時に、「スポーツ振興基金」の助成を受けることができて以来、現在まで継続して助成金交付を受けている。

毎年全国を持回りで開催されている大会で、今年は、大阪府インディアカ協会の主管で「大阪府立体育会館」で開催される。

・第20回全国インディアカ大会

96チーム（576名） '97.11.2. 北九州市

川崎市で開催された第1回大会以来ずっと、「全国レクリエーション大会」の中で開催され、今年は第20回大会という記念大会でもある。

インディアカのスタートはレクリエーション協会、レクリエーション指導者によって行われたという歴史を感じる大会である。

インディアカのパイオニアであり、近年スポレク祭も開催した経験を持つ北九州市が開催地。

・第10回全国スポーツ・レクリエーション祭

54チーム（540名） '97.11.15.~18. 沖縄県浦添市

第10回という記念になるスポレク祭は、沖縄県浦添市で開催される。

スポレク祭の大きなメリットは、開催地のインディアカ協会の強化、審判員の充実と共に、愛好者の拡大が期待できるということである。

来年は岐阜県で開催されることになっている。

〔ブロック大会〕

・北海道・東北ブロック大会

'97年6月 宮城県

・関東ブロック大会

'97年11月29日、12月6日 千葉県浦安市総合体育館

・東海・北陸ブロック大会

'97年7月5日~6日 三重県四日市市

・関西ブロック大会

'97年7月6日 臨海スポーツセンター

'97年7月20日 大阪府立体育会館

・中・四国ブロック大会

未定

・九州ブロック大会

未定

社団法人

日本インディアカ協会 役員一覧

平成9年4月1日～平成11年3月31日

役職名	氏名
会長	川村 皓章
副会長	森 朗
〃	高橋 英雄
常務理事	押塚 登貴夫
理事	井谷 正由夫
〃	井出 和夫
〃	串崎 俊晴
〃	神保 国男
〃	田中 系之助

〃	西田 真弓
〃	飛鷹 照明
〃	北条 明
〃	松田 宇
〃	丸山 正夫
監事	斉藤 保夫
〃	田口 久男
事務局長	柴 宏
事務局員	御 橋 真木恵

✧《川村皓章さんの受章を祝う会》に参加して✧

大阪府寝屋川市インディアカ協会会長

（社）日本インディアカ協会理事 西田 真弓

（社）日本インディアカ協会の川村皓章会長が、平成8年11月3日（文化の日）に、勲2等旭日重光章を受章されました。心からおめでとを申し上げます。

これをお祝いして、祝う会が（財）日本レクリエーション協会が中心になり、平成9年2月18日に開催されました。

会場となった「日本工業倶楽部」は、中世のヨーロッパ匂わせる厳かな格調の高い雰囲気をもつ、重厚な造りの建物で、祝う会に相応しい所でした。

政財界をはじめ各界から著名な人たちが参加しておられ、私たちインディアカ協会会員も各県より参集いたしました。

（財）日本レクリエーション協会指導者の男女2人が、流暢

に爽やかに司会進行され、各著名人の挨拶の中で、川村皓章会長の人脈と交友の広さに、改めてその偉大さを感じました。

我等が押塚先生指導のもとに、参加者会員で心をこめてお祝の歌大合唱しました。多種多様な立場の人たちが一つになり、声を揃えて歌えたことに感動を覚え、この素晴らしい会に参加できたことをうれしく思っております。

私たち会員は、このように偉大な川村会長のもとでインディアカができることを、誇りに思うと同時に、生涯インディアカに携っていききたいと思います。



インディアカ大会 IN ミュンヘン

塩谷 昭子

1996年9月26日昼、押塚団長以下42人のインディアカ愛好者たちは、関西空港を飛び立ち、一路ミュンヘンへと向かった。時差7時間、ミュンヘン空港に同日夕刻6時半に到着した。空港を出た途端、ドイツ協会会長のクラウス氏一行が、大きな日の丸を掲げ、「ヨーコソ」を連発して出迎えてくださった。早くもカンゲキ！である。(後で聞いたところによると、国旗は某自動車会社のミュンヘン支社から借りて用意してくださったものだった。)我々一行は、バスで郊外のライヒェルトシャウゼンの歓迎会場へと向かった。手作りのチーズやワイン、もちろんビールを御馳走になり、暖かい人々にもふれ、おなかも心も満足であった。会場の外に出てゆっくり辺りを見回すと、街灯に照らし出されて、蕎麦の葉の紅が鮮やかであった。晩夏の東京から1日で随分と遠くへ来たものだとかんげきもひとしおであった。

ライヒェルトシャウゼンの2日目は、ドナウ川下りであった。一行はドイツチームからプレゼントされたインディアカの羽根のマーク入りの帽子をかぶり、大きな遊覧船に乗り込んだ。クラウス氏他の2名と昨夜のバスで紹介された通訳のミセスケイコも一緒であった。ゆったりと過ぎる美しい風景、終点の協会で観た見事な彫刻、どれも歴史の重みを十分感じることができた。昼食にはこの協会で作っているという黒ビールを味わい、行き交う人々と「グーテンターク」と言葉を交わし、いい感じ。その夜のクラウス氏宅でのガーデンパーティーも忘れられない思い出となった。

3日目、いよいよインディアカ大会の日を迎えた。参加チームはドイツ、日本の他に、ルクセンブルグ、エストラント、イタリア、スイスであった。イタリアは代表者のみとなったが、見慣れない外国人(?)ばかり、そのうえネットの高いこと、コートの広いこと、5人制ということで圧倒されてしまった。私のチームは、練馬、調布、八王子で構成された女子チーム。出発の前日、泉佐野市での僅かな練習のみで挑むのであるから大変。大人と子供の戦いのようで、勝敗など言わずもがなである。ラリーポイント25点マッチということで少し点数になり、やった気分も味わうことができた。他のチームは競り合いをしたり勝ったりと、かなり活躍していたようだ。

試合中、何より感心させられたことは、審判など無用の長物と言っても過言ではない、フェアプレー精神である。反則は速やかに自己申告し、ゲームを存分に楽しんでいる様子は見習うべきことと思った。

4日目は交流試合前にライヒェルトシャウゼンの役所での歓迎会に出席となった。一行は盛装し、会場へ向かった。日曜日というのに音楽隊の演奏で迎えられ、町長のあいさつやワイン、祝砲のもてなしを受け、クラウス氏のインディアカに対する心意気やおもてなしにいたみ入ったのでした。

その夜、クラウス氏たちと我々は、オクトーバーフェストへとバスで繰り出した。その楽しさは私の稚拙な文章では書きつくせず、カットさせていただかなければならないが、歓迎式典で緊張し、交流試合で暴れた身体に大ジョッキのビールは最高！ だったことは言うまでもない。

この夜でクラウス氏とお別れとなり、彼はバスから降り

るひとりひとりと抱き合ってお別れを惜しんでくれたのであった。

5日目からは、オーストリアへ向かい、インスブルック、ザルツブルグの観光となり、古都を満喫することができた。中でも、ザルツブルグ城内でのコンサートはモーツァルトを聴くたびに思い出することになるだろう。大広間に流れる弦の調べ、あまりの美しい響きにすい込まれることを数回、その度にS嬢がつついてくれたのも特記事項か……。

10月3日、予定より1時間早く関空に到着。お世話くださった役員の方々には心から御礼申し上げます。また、楽しい道連れのお仲間たちとどこかの大会でお目にかかることを楽しみに、インディアカの発展と共に願っています。

(東京都インディアカ協会理事)



'96 ALL JAPAN LADIES INDIACA IN CHIBA

事業委員長 小森谷 大武

'96ALL JAPAN LADIES INDIACA が、11月23日～24日千葉県船橋市総合体育館メインアリーナで開催され、全国各地より75チームが集まり、熱戦を2日間にわたり繰り広げた。

この大会の特徴は全国のインディアカを愛好するレディースが集い、熱き中にも“交流とふれあい”がコートの中だけでなく外でも活発に行なわれるところにある。毎年プレーもさることながらそれが楽しみで参加しているクラブも数多く、まさしく生涯スポーツの祭典として定着し、本年度で9回目を迎えた。

今回は、初めての試みとして第1回目は「時間制による1セットマッチ」で各チーム2試合ずつ行い、2日目は前日の獲得得点実績による組合せで、各チーム3試合ずつ行なった。参加クラブからはほぼ競技レベルが同じクラブとプレーができ、大変楽しい大会だったと好評であった。

また、開会式の中で船橋市レクリエーション協会の協力により“ばか面おどり”が披露された。ユニークな踊りにおもわず参加者も引き込まれ、ほぼ全員が踊り出してしまったほどである。

おわりに、今大会は事業委員会で企画したが、大会運営にあたりご協力いただきました千葉県インディアカ協会は

じめ関係各位に心より感謝し、報告とさせていただきます。

なお、優勝は下記のとおりである。

- 第1コート ミルキーウェイ (千葉県)
君津ひまわり (千葉県)
- 第2コート サンライズ (千葉県)
- 第3コート WOODS INDIACA CLUB (愛知県)
タドツミックス (香川県)
- 第4コート 大久保リリース (大阪府)
- 第5コート ま、だ、む、す (東京都)
かずさ (千葉県)
- 第6コート グーテンターク (東京都)
- 第7コート アルファ (千葉県)
- 第8コート 我孫子ミックス (千葉県)
桶川ひまわり (埼玉県)
マザーエイト (茨城県)
マックス湖北台西B (千葉県)
- 第9コート 四条暁Z (大阪府)
- 第10コート 習志野台インディアカクラブ (千葉県)
- 第11コート 渋川コート愛好会 (群馬県)
調布ひまわり (東京都)



手作り交流会大会を終えて

ジャケンポン……ワー……っという歓声、予選リーグの同勝数での盛り上げの一コマ、そして決勝トーナメントへと、試合を進めます。弥生三月二日、東京都インディアカ協会の後援を戴き、第二回オール多摩レディースインディアカ大会も盛り上げの内に、無事終ることが出来ました。今年は、東京都の施設であります多摩スポーツ会館をお借りすることが出来、オール多摩レディース独自の予選リーグから、決勝トーナメント方式、一日で二度楽しめるとうまいまいでしょうか、とても良い雰囲気の中、時間的にも余裕で終ることが出来ました。地域が違い、チームも違った者同志が、インディアカを通じて知り合い交流して行く中で、このような交流試合を通じて、それぞれの地域に、インディアカの楽しさ、素晴らしさを広めて頂ける、ささやかなお役に立てればという思いから、手作り交流会として、オール多摩レディースインディアカ大会が生まれました。これからも、生涯スポーツであること、又、現実のレベルをも見つめながら、基本、趣旨をも忘れることなく、そしてスタッフ一同、一番の思いでありますスポーツマンとしてのマナーを大切に、さすが、オール多摩レディースと言われ

マダムス代表 米田 穂積

る様な良い雰囲気の大作りを続けたいと思います。勝ったチームも、負けたチームも、流す汗の光は同じ輝である様な……これからはジャンケンの練習をしておこうネ…、おかなければネ…と、いう声を交わし、各地域へと体育館を去って行きました。参加して下さいったチームの皆様の御協力に感謝しますと共に、今後のご活躍を祈りつつ……スタッフ一同、次回に向け、又、良いものを探し求めるべく、全国のいろいろな大会にお邪魔させて頂ければと思っております。



関東ブロック大会を終えて

埼玉県インディアカ協会
競技部長 坂口 進

「ビビ…」と、試合開始の吹笛が体育館いっばいに鳴り響き、独特の雰囲気のもとに関東ブロック大会が埼玉県幸手市にて3月8日(土)、9日(日)2日間にわたり開かれました。関東ブロック大会も7～8年ぐらい前の大会は、チャンピオンシップ的要素の強い大会だったように記憶していますが、近年に至ってはインディアカの原点と思われる「親睦、交流」を主とした大会になって来たと思います。今大会もその意向に沿って大会運営、試合方法について検討しました結果、試合方法は1セットマッチリーグ戦を採用することに致しました。主催者の言う親睦、交流をはかるのに一番は試合で対戦すること、そのコートの全部のチームと試合をすることがこの大会の目的を達する最良の方法と考えました。この方法は、私の地元である埼玉県岩槻市で2年前から主に交流大会に採用してまいりました。他の地域ではほとんど経験のない方法とおもいますが、通常の試合方法と異なり1セット毎に相手チームが違いますので試合の度に新たな気持ちで試合ができ独特の緊張感があります。また、1セットマッチと言っても1セットで終わりではなく、2試合(2セット)続けて試合をする方法なので納得できる方法だと思います。今大会は、1都6県から多くのチームの参加があり、終了時間について苦慮致しました。時間内に終わらせることは簡単です、そのために点数を極端に減らし時間調整もできますが、それでは参加してくれたチームのみなさんの期待に答えられません。そこで、いか



に限られた時間を有効に、逆を言えば、いかにむだな時間を作らないようにするか、ロス時間を無くすかがポイントでした。そこで一つの方法が選手の待機場所の設定です。次のチームが準備できていることが必要条件な訳です、さらにスムーズな交替です。試合をするチーム、審判をするチームそれぞれにもたもたしているとすぐ時間が過ぎてしまいます。なにせ36試合をこなさなければならないのですからたいへんです。今回スムーズな運営ができた大きな要因に審判専任制(主審、副審)を取ったことあると思います。大会当日を迎える前に、指導審判員をはじめ各市町の普及審判員の協力をいただき3回の審判研修会を行い、今大会の試合方法と運営方法の理解をし、審判技術の確認をし、調整をして当日を迎えられたこと、さらには参加チームの皆さんが、初めての試合方法、運営に大変協力的に行動してくれた事により、お陰をもちまして予定時間内に怪我もなく終了できましたこと、この場を借りまして御礼を申し上げます。また、今大会が皆様方にとってどのような印象であったかは分かりませんが、インディアカの試合方法の1つであり、運営方法の1つであります。皆様方の地域での活動において参考になれば幸いです。関東ブロック大会も来年、再来年と他県で開催されると思いますが、いろいろなアイデアや工夫により楽しいインディアカの大会を期待しております。

八千代市におけるインディアカとの出会い

八千代市 大塚 芳三

八千代市におけるインディアカは、体育指導委員活動の一環として始まった。

スポーツ指導講習会が行われたとき、指導を受け、持ち帰り早速取り組んだ。

そんな時「ママさんバレー」のメンバーからバレーがきつくなったので、なにか良い運動をと相談を受けインディ

アカを勧めた。

その後徐々にチームも増え八千代市インディアカ協会が発足するなど地盤も固まってきている。ただ、スタートがママさんバレーからの為女子チームが主で、現在は混合チームの育成を進めている。

インディアカと私

レッドファイヤー 豊田 洋子

はじめてインディアカの羽根に触れた時は自分の手で羽根を打つ新鮮さに魅せられました。最初はサーブも相手コートに入るか入らないののかの危うさ、またレシーブする度に確かに自分の手の中に羽根を捕らえたはずなのに、ない！どこにも羽根がない！ない筈です手をすり抜けてコートの真ん中に転がっている始末…。

そんな失敗を続ける私に、キャプテンは「上手だよ！」とほめ続けてくれました。

この7年間インディアカを続けて得たものは室の「山、山、山」。

まず第一にチームメートとの屈託のないやりとり、これで世俗のストレスがふき飛びます。

第二に何といっても健康になります。

心地よい汗を流し、時には美声を張り上げ、また時には罵声(失礼)を発し、全身の血が若々しくなるのを感じます。

その結果、美貌と若さを保てるという女性には願ってもない宝物を手にすることが出来るのです。

さあ、まだ未経験の方、素晴らしい世界が待っていますよ。

われらインディアカ仲間

広島県 オイスターズ

我がクラブは、廿日市内7地区の中から個々が集まり結成されています。年齢は20代から40歳代で、男女合わせて約20人のクラブです。

目的は生涯スポーツとして、いつまでも長く楽しく（時には激しく）続けられるように、また「怪我をしないさせない」を基本において、基礎をしっかりと身につける練習をおこなっています。うちの指導者（高橋憲治と申します）は、このクラブは将来の指導者を養成するクラブと考えています。そのためか練習中に怒ったら右に出る者がいないくらいすごく怖い人で、いつもみんな「バカッレガー」と言われながらもがんばっています。その中で昨年念願であった県協会も出来、我がクラブはその中心的存在に位置し、県内外の試合にも多数参加し好成績をおさめ、友情の和を広げています。



愛知県 WOODS インディアカ クラブ

★クラブ名の由来

私たちが住んでいる「森岡」地区のクラブということで、森を英語にして WOODS としました。設立当初はなかなか正確に呼んでもらえませんでした。今では、アメリカの若手ゴルファー「タイガー・ウッズ」でその名も知られるようになりました。

★クラブ設立のきっかけ

小学校PTA 体育部の中にインディアカ部が設けられ、お母さんたちが中心となって活動をはじめました。しばらくすると運動不足でお腹も弛みがちなお父さんたちも参加するようになりました。やがて、子供たちが小学校を卒業し、PTA ではなくなった人たちから同好会を設立する要望が高まり、昭和63年に正式にクラブとして発足しました。

★メンバーの紹介

もうすぐ還暦を迎える人から、高校生までの老若男女32名（男性12人、女性20人）で活動をしています。大学や小中学校、保育園の先生、大会社の部長・課長、自営業など様々な職業の人たちが真剣に一つのインディアカを追っています。何よりの特徴は夫婦が5組、親子が4組いることです。

★活動状況

週2回（土曜日の夜・日曜日の午後）練習をしています。休みはお盆と年末年始のみ、とても練習好きなメンバーです。

試合は地区大会を始め県大会、東海北陸大会、全国大会

などに積極的に参加しています。そして、その土地のうまい肴で一杯やるのが楽しみで出かけます。

今後は、メンバーの高齢化にもめげず、体力・気力を充実させ、地域の生涯スポーツの振興に努めたいと考えています。

（監督 二宮立美）



北海道 「函館市高盛インディアカ同好会」

我が同好会の設立は1988（昭和63）年、第1回スポレク祭、参加のために結成したのが最初でした。結成した当初は小学校のPTAを中心に13名で発足。小学生・中学生のスポーツ少年団も同時に発足させました（1992年まで現在は休部中）。同好会も来年結成10年目です。今までやって来た事を振り返って、今まで以上に会員の和と親睦楽しいインディアカ続けていきたいと思っています。更に地域交流の一環として、1993（平成5）年から続けている、青森大会参加を更に充実して行く事と、道内にも目を向け地域交流を広めていきたいと思っています。北海道で一番最初に誕生した同好会、現在会員17名、一丸となって頑張ります。

〈計良達朗〉



渋谷区アンティム（インディアカチーム）

軽スポーツ愛好者の親睦と体力増進を図る目的で発足して今年で5年目、20歳から73歳迄幅広い年齢層で構成され、インディアカばかりではなく、軽スポーツ種々のイベントに参加しております。

年一回の独自の大会を開いて4回目（6月2日）を終了しました。

各地域（渋谷区外）から沢山の参加、そして情報交換等で盛り上がった交流会（ようするに泡飲会！）

今年もやるぞー！

アンティムの意味（フランス語で親睦・親友）



《インディアカ ルール “Q & A”》

指導、技術、専門委員会委員長 瀬戸 嘉章

【Q 1】 サービスを行うとき、片足が空中でエンドラインを踏み越えていましたが、ラインにチッチしていないので、反則にしなかったのですが、良かったでしょうか？

【A】 ●反則になります。競技規則第12条、第3項のサービスでは「……サーバーは、インディアカを打つ瞬間は、両足をエンドラインの後方に置き、かつサイドラインの……」と明記されているため、サーバーがインディアカを打つ瞬間は、必ず両足をエンドラインの後方に置かなければならない。

【Q 2】 両手のプレーは禁止になっていますが、両手で構えたのですが明らかに、片手にしかインディアカは当たらなかったのですが、ドリブルになるのでしょうか(左右の手の間隔は、10センチメートル位)？

【A】 ●ドリブルと両手打ちの反則には違いがありますが、競技規則第16条、第2項の打球許容部位で「打ち方は……が両手を同時に使ってはならない」と明記されており、その両手を同時に使うとは、「左右の手の間隔は、10cm程度」を判定の“めやす”としている。この状況では、主審の主観によるところが大であることから明瞭に片手で打たれていることが確認できている場合は反則と取らない。

【Q 3】 サービスの際、サーバーとサーバー側の後列プレーヤーが重なってしまいましたが、これはアウトオブポジションになるのでしょうか？

【A】 ●アウトオブポジションの判定対象競技者は、サービング、レシービング両チームとも、コート内競技者のため、このサーバーと自己コート後列プレーヤーとの関係は反則とならない。但しスクリーンの反則が疑われる。

【Q 4】 インディアカがインプレーの状態にあるのに、副審がプレーに対して権限を超えて吹笛したため、インディアカデッドになってしまった。この後の処理はどうしたらいいのですか？

【A】 ●主審が副審の吹笛を認める場合は、副審の吹笛が原因で中断されたプレーを有効であると主審が認めたときでこれ以外はノーカウントにする。主審の動きは、まず主審の吹笛なしで競技者がゲームを止めたものとして、ポイントもしくはサイドアウトする。相手チームから「副審が吹笛したので止めた」という競技質問を受け、副審の意見を聞き、その事実の確認できたらノーカウントとする。

【Q 5】 競技開始の際、サービスまたはコートを選択するためのジャンケンを行いました。勝ったチームはコートを A を選択し、負けたチームはコートを B を選択しました。この場合サービスはどうなるのでしょうか？

【A】 ●この状況では、主審は負けたチームにサービス権が自動的に与えられたことを指示する。競技規則第12条第1項コート及びサービス権の選択、「試合の開始に先だち……最初のサービス権をとるかを決める」の内容で、ジャンケンに勝ったチームはコートか最初のサービス権のいずれか一方を優先的に選択する。

(社)日本インディアカ協会 事務局の移転について(お知らせ)

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、諸般の事情によりインディアカ協会創立以来お世話になってきた(財)日本レクリエーション協会を離れ、事務所を独立することになりました。

公益法人の仲間入りを果たしてまる2年を迎え、新しい出発をすることになりました。

今後とも、ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

お近くにお越しの折は、ぜひお立ち寄り下さいますようお願い申し上げます。

社団法人 日本インディアカ協会

事務局 移 転 先

【所在地】

●〒160 東京都新宿区西新宿4-32-13

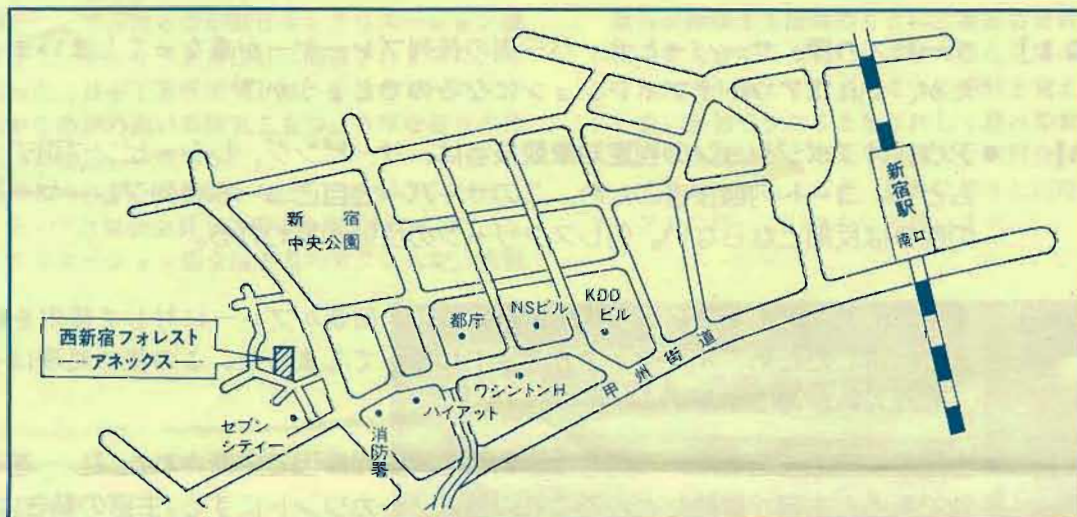
西新宿フォレストアネックス407

『社団法人 日本インディアカ協会』

☎ 03-5388-5081

FAX 03-5388-5080

※なお、新事務所は、6月23日(月)から業務を開始させていただきます。



【事務局だより】

○用具・出版物のお問い合わせご注文は…

財団法人日本レクリエーション協会 サービスセンター

〒101 東京都千代田区三崎町2-20-7

水道橋西口会館 6F

TEL. 03-3265-1335 FAX. 03-3265-1585

■営業時間 月～金 9:30～12:00、13:00～17:30
(土、日、祭日は営業していません)

○審判員のユニフォーム、ピンバッジのお問い合わせ・ご注文は…

社団法人日本インディアカ協会

■営業時間 月～金 9:30～12:00、13:00～17:30
(土、日、祭日は営業していません)

—朝はセミの合唱、夜は公園で花火の音がします。

—つつい冷たい飲みものを多く取りがちになるので体調にはご注意ください。

さて、大会の参加費や、更新手続きのお振り込みに郵便振替をご利用頂いておりますが、最近記入モレが多く、大変困っております。窓口にお出しになる前にこの3点をチェックして下さい。

①加入者名 — この口座をもっている団体名＝(社)日本インディアカ協会個人名や、会員番号は記入しないで下さい。

②通 信 欄 — 何の入金であるのか通信欄の中央に明記して下さい。

③払込人住所氏名 — お振込み手続きをされる方のお名前、ご住所を忘れずにご記入下さい。